



みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー

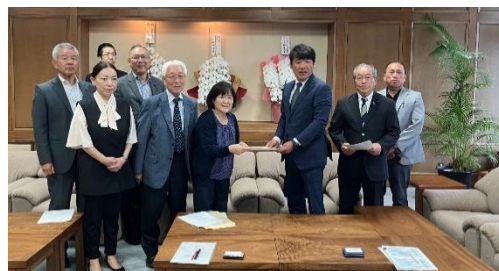
＝県議会 手話通訳リアルタイム放映＝ 6月議会の一般質問は、18、19、20日の3日間

佐賀県議会の本会議一般質問の手話同時通訳放映は、今年2月定例県議会の一般質問3日間を「試行」として実施されました。

これまで、平成30年に「佐賀県手話言語と聞こえの共生社会づくり条例」を施行されて以来、数次にわたり議長あてに要望してまいりました。本会議一般質問には、リアルタイムで白熱した模様を生々しく放映されることになりました。

なお、今回要望した2月議会の知事演告及び代表質問は、引き続き県議会で協議されることになっています。

ろうあ者にとって「健聴者と同じ内容を同じ時点で情報格差なし」で、県政に関して手話で情報を確保することが保障されることになり、政治参加の大きな第一歩となります。



5月16日県議会議長、副議長、関係議員への要望を行いました。

梅雨入り6月8日 九州北部

佐賀平野では麦刈りが終わり、水田への水張が進んでいます。気象台は、梅雨入りは6月8日と発表されました。九州南部（宮崎、鹿児島）は、早々と5月16日に梅雨入りしたと気象庁は同日発表されました。平年より14日、昨年より23日早く、沖縄・奄美大島地方より早いのは62年ぶりの異変とコメントされました。

今年の梅雨は、まとまった雨に見舞われる恐れもあり、気象情報に注意するよう気象庁は呼びかけています。

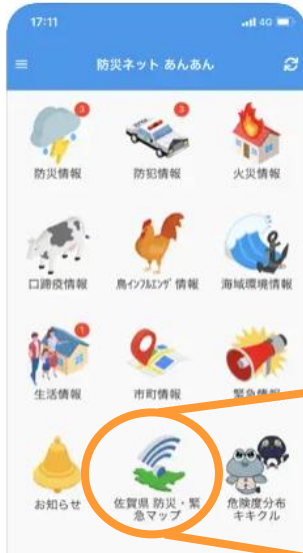
熱中症予防を心がけよう

佐賀地方でも30℃を超える最高気温になり、朝夕の温度差が15℃近くもあります。体が暑さに慣れていないため、「暑熱順化」で体を慣らす必要があります。

・熱中症予防のため、給水を規則的に行って脱水を予防したり、運動して発汗を促したりすることを心がけましょう。

・街には、クーリングシェルターや熱中症予防休憩所が設置されています。

熱中症予防



佐賀県防災・緊急マップに施設の情報が表示されています。

役に立つ 新シリーズ 【33】

第 33 回は補聴器購入の助成について。

基山町で補聴器購入費の助成制度がスタート！

「最近、会話が聞き取りにくい…」「テレビの音が大きいと言われるようになった」。年齢とともに感じやすい聞こえの変化に対する対策が、近年ますます重要視されています。基山町では令和 7 年度から 40 歳以上の方を対象に補聴器購入費の助成制度が始まりました。この取り組みは、**佐賀県内の市町では初の制度**です。日々の生活で聞こえに不自由さを感じている方にとって、大きな助けとなります。

補聴器を使って聞こえが改善すると、家族との何気ない会話がスムーズになり、地域活動や趣味にも前向きに参加できるようになります。「聞こえる」ということは、社会とのつながりを取り戻す大切な一歩です。また、補聴器の使用に不安がある方や、購入後のアフターケアが気になる方も安心できるよう、支援体制が整えられています。

気になる助成額は？

補聴器の購入費用の **2 分の 1** が助成されます。

- ・片耳の場合：上限 5 万円
- ・両耳の場合：上限 7 万 5 千円

この制度を利用できるのは、基山町に住む 40 歳以上で聴力が 40～70 dB 未満の方など、条件があります。助成を受けるには**購入前の申請**が必要です。詳しくは役場窓口でお尋ねください。

「補聴器は高いし、使いこなせるか不安…」という理由で購入をためらっていた方にも、この制度は、聞こえの一步を後押してくれます。今後、他の市町にも広がっていく動きがあります。

—— 聴こえ 80 30 運動 = 80 歳で 30 dB
(ささやく声) が聞こえる運動 ——

佐賀県耳鼻咽喉科医会に協賛して

サポートセンターでも取り組んでいます。

5/21 サポートセンター第 1 回運営委員会

委員 12 名（うち 1 名オンライン）出席。警察本部と佐賀消防局が人事異動で交替。

6 年度事業実績、7 年度計画について実績報告されました。

【質問、回答】

Q：各種相談の中に、障害者への合理的配慮や人権問題はあるか。

A：合理的配慮の問題はない。

Q：これまで手話通訳者が 40 名合格している。どのような業務採用されているか。

A：連続研修に参加して講師を目指す、市町の受付等障害者対応、首長の記者会見時の手話通訳等を行っている。

【その他】

・**ろう学校**：今年 101 年目のスタートを切った。様々なことにチャレンジしていく。

・**警察本部**：6 月から新しいパトカーを導入する。これまで、緊急時に赤色灯とサイレンを鳴らし、パトロール時には赤色灯のみとしていた。新しいパトカーでは、赤色灯の明滅の周期が違うため、緊急かどうかの区別がつくようになる。

・**佐賀広域消防局**：6 月 1 日から、Live119 が始まる。動画も送れるようになり、消防局への通報がより詳細に伝えられる。

第 2 回は、11 月中に開催されます。

《巡回聞こえの相談》

7/15(火) みやき町コミュニティセンター
こすもす館 研修室

8/26(火) 唐津市鎮西市民センター
2 階第 2 会議室

予約制

編集後記：佐賀の麦秋は、美しいですよ！



佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12（佐賀商ビル 4 階）

TEL：0952-40-7700 FAX：0952-40-7705

メールアドレス：info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス：http://saga-mimisapo.jp/

＜開館時間＞

9：30 ～ 18：00

＜閉館日＞

毎週月曜日、祝日、年末年始